

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○6月17日～

米国が利下げや量的緩和に舵取りを始めたことで株価は持ち直しの動きを見せていますが实体经济の弱さが明らかになると相場はニュースによって上げ下げの動きが荒っぽくなってくる可能性もあります。

為替については、株の上昇は円安要因ですが米国の利下げはドル安円高要因となるため方向性はわかりにくくなりそうです。

<ドル/円>

ドル/円はテクニカルで見ると流れは下向きです。

107.8円を割り込むともう一段安のリスクはありますが107円あたりではサポートもあるので円高の動きがおさまってくる可能性もあります。

<気になるクロス円>

クロス円も下げ止まりが見えない状態なので、買いはもう少し様子見が安全そうです。オセアニア通貨は、週足や月足などでも下落が続いているので、安値更新の動きには注意したいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では日銀金融政策決定会合、5月貿易統計、全国消費者物価指数などが発表されま

す。
米国ではニューヨーク連銀製造業景気指数、対米証券投資、住宅着工件数、FOMC政策金利、パウエル・FRB議長定例会見、フィラデルフィア連銀製造業景気指数、中古住宅販売件数などが発表されます。

欧州ではユーロ圏で消費者物価指数、ドイツとユーロ圏でZEW景況感指数、製造業・サービス業PMI（速報値）などがあります。

ほかには、英国で政策金利、BOE資産買取プログラム規模、BOE金融政策委員会（MPC）議事要旨などの発表があります。